

♪ ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

2月に宇久井半島で見られるなかまたち！



「カモ科 マガモ」

カモの仲間の代表種です。本種を飼育改良したものがアヒルです。千尋の浜で見ることが出来ます。



「セキレイ科 キセキレイ」

胸からお腹まで黄色いセキレイで尾羽をフリフリしています。



「タカ科 ノスリ」
トビより一回り小さなタカで脇からお腹周りにある茶色の横線が目印です。



「イネ科 オオムギ」

宇久井半島では昔から麦の栽培が行われていました。現在、地元の小学生が授業の一環で栽培しています。



「スマレ科 タチツボスマレ」

日本でもっとも身近に見られるスマレです。丸い葉と立ち上がる茎が特徴です。



「カズラの種子」

園地のあちこちに綿毛が落ちています。主にサカキカズラとテイカカズラの種子です。



☆「ツツジ科 アセビの蕾」☆

和名は馬酔木で、馬が葉を食べると毒にあたり酔ったようになることから名付けられました。



☆「キク科 セイヨウタンポポ」☆

ヨーロッパ原産の帰化植物です。きれいに咲いていますが要注意外来生物に指定されています。



☆「ツバキ科 ヤブツバキ」☆

園芸品種の基本種です。自然塾ではこの花びらを使って2月24日に染体験を開催します。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスでも見る事が出来ますよ♪

宇久井半島では、日差しがだんだん暖かく感じられるようになりました。動植物たちは春が確実に近づいているのがわかるのでしょうか♪園地内を散策して春を見つけてくださいね。みなさまのお越しをお待ちしております♪

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

2018年2月前半号
宇久井ビジターセンター



吉野熊野国立公園 宇久井半島見どころマップ 冬版

フェリーターミナル方面
通行できません

＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約25分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約30分)
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m

クロサギ ヒドリガモ
ハクセキレイ オナガガモ

千尋の浜 (上地の浜)



自然観察の森

松尾展望広場

サルトリイバラ
アゼトウナ



赤灯台

地玉(じこく)の浜



オオキンカメムシ

凡例

- 駐車場
- あずまや
- 案内板
- 展望地
- 水道
- お手洗い
- 自動販売機
- 車道
- 舗装路
- 林内の遊歩道
- 階段

駒ヶ崎灯台